

教材作成支援の最前線

日時: 2013年12月4日(水) 14:30~16:00

会場: 附属図書館 I 棟 1 階 コンテンツスタジオ

講師:

吉田素文氏

(九州大学医学研究院教授・附属図書館副館長)

長丁光則氏

(千葉大学客員教授)

優れた教材が提供されることは、学生の学習の質を高めるために不可欠です。米国の大学図書館では、コピーライト・クリアランス・センターといった呼び名のセクションが設置され、コースパック教材の作成を支援する体制が構築されているところも多くみられます。しかしながら、日本では、教材の作成はもっぱら教員の仕事と考えられてきたのか、大学内で組織的に行われている例は、極めて少ないといえます。

今回のセミナーでは、大学として、教材作成支援にいち早く着手した九州大学における活動の実際についてご報告いただくとともに、本学アカデミック・リンク・センターの共同研究部門での取り組みについてもご紹介し、教材作成支援の現状と課題を知っていただく機会にしたいと思います。

お申込みは、氏名・所属・職名・連絡先(E-mail)をご記入の上、前日までにメールでお送りください。

宛先: alc-info@chiba-u.jp

件名: セミナー申込み

問い合わせ先:

千葉大学アカデミック・リンク・センター

<http://alc.chiba-u.jp/> Tel 043-290-2243

